

新年度がスタートして、あっという間に1か月が経ちました。子どもたちは新しい環境にもだいぶ慣れてきましたが、体や心に疲れが出てくる頃かもしれません。5月は思わぬケガをしたり、体調を崩したりしやすい時期でもあります。

元気いっぱいにご過ごせるように、園でも、お子様の体調の変化や様子に気を付けながら、見守っていきたく思います。引き続き、ご家庭でも体調管理を宜しくお願いします。

発熱後の登園について

熱が出ると体力が奪われて、体は一時的に弱った状態に。熱が下がってもすぐに登園せず、1日は家庭の様子を見ながら、安静に過ごさせてあげたいですね。また、朝、薬を飲んで登園したときは、忘れずにお知らせください。薬の種類によっては、眠気を催すものもあるので、園でも注意してまいります。よろしくお願ひいたします。



【体調不良時のお迎えに際してのお願い】

(国立市令和7年度保育施設等入所のしおりより抜粋)

入所中のお子さんが園内で体調不良となった場合は 集団保育の関係上、**早めのお迎え**をお願いします。

発熱の場合で保護者の方に連絡をした時点では熱があっても、お迎えの時点では解熱していることもあります。小さいお子さんの容態は変化しやすいので、その場合そのままお引き取りをお願いしています。

ご理解とご協力の程、何卒よろしくお願ひいたします。

爪はきれいかな？

子どもたちは様々な物に触れるため、爪(つめ)の中に汚れが入ったり、伸びていると欠けたりしてしまいます。汚れが溜まると炎症を起こし、爪の病気になるので、手洗いで落とすきれいな汚れは、お風呂できれいに落としてあげましょう。



また、爪が長いとどこかにひっかけてしまったり、お友達を傷つけてしまったりすることにもなりかねません。一週間に一度は、ご家庭での爪の点検とお手入れをお願いいたします。



これから虫も活発に活動する季節です。

- ◆ 小さな子どもは刺されてしばらく経つと、びっくりする
- ◆ ほど大きく腫れる可能性もありますので、早めに手当
- ◆ をすることをおすすめします。

虫よけを使うときは……

使える年齢・回数をチェック!

虫よけ成分や濃度によっては、使用できない月齢や年齢が決まっていたり、1日に使える回数が制限されていたりします。必ず、使用説明書をチェックしましょう。

タイプを選ぶ

スプレータイプの虫よけは手軽ですが、小さな子どもに使うと、虫よけ成分を吸い込んでしまうおそれがあります。ジェルやクリームなど、肌に塗るタイプのほうが安心です。



使い始めのときは、少しだけ塗ってみて、皮膚に赤みやかゆみが出ないことを確かめましょう。



当園ではイカリジン配合の虫除けスプレーを使用しています。虫刺されには「ムヒベビー」を使用します。ご了承ください。



虫除けパッチ(シール)を使用する際は、園では貼り換えや、剥がれたものを捨てるなどの管理はいたしません。園内で剥がれ落ちた際には、誤飲につながることもあるため、出来るだけ、ご家庭で虫よけ対策を行い登園していただくよう、ご協力をお願いいたします。

【4月の感染症情報】

頭じらみ症 2名

多摩地区は胃腸炎が流行中です。

【5月の予定】

- 8日(木) 0歳児健診
- 14日(水) 0歳児1歳児身体測定
- 15日(木) 2歳児身体測定
- 16日(金) 3.4.5身体測定